

延岡市立黒岩小中学校 令和5年度 学校評価

【※評価は よくあてはまる:4 あてはまる:3 あまりあてはまらない:2 まったくあてはまらない:1 で平均値を記載】

	質問内容	児童生徒	保護者	職員	地域	平均		考察と今後に向けた具体的な取組内容
確かな学力	熱意をもって、教科指導をしている。	3.7	3.3	3.2	3.6	3.5		全国学調・みやざき学調・CRT検査等の結果より、各学部において本校児童生徒の傾向と弱点を分析し、共通理解のもと授業改善と学習指導に努めると共に、家庭学習の習慣定着に向けた取組の検討が必要である。市教委や関係団体からの派遣講師等を有効に活用したキャリア教育を実施したことで、児童生徒に新たな発見や視点を与えることができた。今後も積極的に体験活動や外部講師の活用に努めていく。
	子どもの良さを認め、伸ばす指導を心掛けている。	3.6	3.5	3.2	3.2	3.4		
	学力が身に付いている。	3.2	3.0	3.0	3.0	3.1		
	自分から進んで勉強に取り組んでいる。	2.7	3.0	2.8	3.0	2.9	※	
	何事にも根気強く取り組んでいる。	3.0	3.0	3.1	2.6	2.9	※	
豊かな人間性	明るいあいさつなど、気持ちの良い対応をしている。	3.7	3.4	3.4	3.7	3.6		小学部における「SOSの出し方に関する教育」の実施に伴い、自他の命を大切にするという観点に立った声かけの仕方や話の聴き方といったコミュニケーションスキルの高揚に努めた。また、中学部にも広げた内容もあり、小中一貫した取組にすることができたと考える。保護者からの「これから身につけて欲しい力」にも複数挙げられていた人間関係の醸成(あいさつ・思いやり・考へて言動できる力・大人数の中での適応力)にも更に力を入れ、全職員で共通実践していく。
	子どもからの相談に対し、適切に対応している。	3.4	3.3	3.2	3.6	3.4		
	子どものことを理解して、生徒（生活）指導をしている。	3.7	3.3	3.2	3.5	3.4		
	学校生活で出てきた問題に対し、素早く対応している。	3.6	3.3	3.3	3.0	3.3		
	家庭で、学校のことや学習のこと話をしている。	3.0	3.5	2.8	3.3	3.2		
	「他を思いやる心」をもって、人と接している。	3.3	3.1	3.2	2.8	3.1		
	いろいろな人と協力して生活している。	3.7	3.2	3.4	2.8	3.3		
	大きな声であいさつする習慣が身に付いている。	3.1	2.9	2.5	2.8	2.8	※	
たくましい体	自分には良いところがあると思っている。（自己肯定感）	3.2	3.0	3.3	3.0	3.1		
	児童生徒の安全や事故防止に配慮している。	3.8	3.4	3.3	3.7	3.6	○	地震・火災・不審者対応それぞれに対する訓練と講話等の実施により、また、国内で起きている災害等について折に触れ話題にすることで、日頃より防災に関する意識の高揚が図れたものと考えられる。立腰指導については常時指導を徹底すると共に家庭での声かけによる協力をお願いしたい。
	健康に注意した生活を心掛け、体力が向上している。	3.4	3.2	2.8	2.8	3.1		
	自分で考え、判断し、行動することができている。	3.2	3.1	2.8	2.8	3.0		
家庭地域に信頼される学校	家での勉強や読書の時、立腰の姿勢ができている。	2.6	2.5	2.6	2.5	2.6	※	地域の伝統文化の教育については、地域の方からの協力をいただきながら毎年小中全学年で実施しており、他校にはない黒岩小中ならではの取組が高評価に繋がっていると考える。今後も継続していくとともに地域への貢献についても意見を出し合い、実践に向けた手立てを講じていく。 学校運営協議会や黒岩地区連絡協議会とも協議検討を重ねていき、地区行事と学校行事の融合について、提案することができた。 次年度は、継続可能な行事となるよう熟議を進め、実施に向けて取り組んでいく。
	学校の基本方針や課題などをわかりやすく伝えている。	3.7	3.4	3.1	3.5	3.4		
	保護者や地域の願いに応えている。	3.3	3.2	3.3	3.4	3.3		
	地域の伝統文化（田植え、稲刈り等）を教育に取り入れている。	3.9	3.8	3.9	4.0	3.9	◎	
	家庭に配付される文書の内容は、わかりやすい。	3.4	3.5	3.3	3.3	3.4		
	家庭や地域との協力関係ができる。	3.6	3.3	3.2	3.0	3.3		
	学校や学級の様子を家庭に知らせている。	3.4	3.2	3.2	3.3	3.3		
	家庭や地域に積極的に交わろうとしている。	3.5	3.1	3.2	3.2	3.3		
	地域（地区、公民館等）の行事に積極的に参加している。	3.4	3.3	3.1	3.3	3.3		
	ボランティア活動に積極的に参加している。	3.4	3.0	3.1	2.8	3.1		

これから身につけて欲しい力はどんなことですか。

【保護者】

- ・自分を信じて大切にしてほしい
- ・仲間意識を強く、相手を思いやる強い心。ひとりぼっちの子が居ない生活環境を当たり前にして欲しい。簡単に傷つける言葉を発しない様にして欲しい。
- ・相手の事を考えた行動を身につけて欲しいです。
- ・もっと自信もって人とコミュニケーションしてほしい。
- ・何事にも根気よく取り組み、自分から進んで行動してほしい。
- ・自分で考え行動する力
- ・災害時の対応
- ・誰とでも平等に接する力。何事も努力する力。集中力。
- ・あいさつ
- ・相手の事を考えて物事を言う
- ・自己肯定感を高め、また他人も尊重できるようになってほしい
- ・自分で考え行動する力がもう少しあるといいなと思います。
- ・相手を思いやる力
- ・相手に意識を向けて聞こうとする気持ちを持って欲しい
- ・自分で考え、へこたれることなく、頑張れる力
- ・大人数の中にも馴染める力
- ・得意なことを見つけ、伸ばす力を身に付けてほしい。
- ・困ったことがある時は1人で抱え込まずに、勇気を持って誰かに相談する力。

【地域・学校運営協議会】

- ・おもいやり
- ・上下関係間の言葉の遣い方を(特に目上の人に対して)教育してほしい。
- ・危険予知能力(いかなる場合でも自分の身は基本的に自分で守る
- ・下級生の目上の人や上級生に対する言葉遣いが同級生と同じなのが気になる。
- ・小学生の朝のあいさつがもう少し元気がほしい。
- ・バランスの取れた学力(不得意教科を減らす)
- ・根気よく努力する力(スポーツ、学力これらは結果も大事であるが、一番大事なのは努力したか否か)
- ・あいさつはよくできるようになったと思う。